

令和5年度 福祉ビジョン21世紀セミナー

取り残さない支援 ～社会的孤立の解消と福祉関係者の役割～

現在、ひとり暮らし高齢者やひきこもり、ヤングケアラーなど、地域における孤独・孤立の深刻化等が懸念されるなか、人びとが安心して生活できる社会の構築やつながりの創出が求められています。孤独・孤立に対し、“地域の見守り”や“ネットワーク”の必要性が唱えられてきた一方、対象者が増え、これまでの見守り支援の担い手だけでは対応が難しくなっています。

また、地方等では事業所の撤退が相次ぎ、社会福祉協議会や社会福祉法人が最後の砦として地域住民を支えています。単独での事業展開が難しい場合には、社会福祉連携推進法人や法人合併など、さまざまなかたちで事業継続や地域貢献を展開している法人もあります。

本セミナーでは、福祉関係者だからこそその視点や支援等を考え、「全社協 福祉ビジョン2020」のめざす「ともに生きる豊かな地域社会」の実現に向けて、連携・協働を図りながら、地域でどのような支援を創り、展開していくのか、福祉関係者や社協の役割を考えます。

1. 主催

社会福祉法人 全国社会福祉協議会

2. 日程

令和5年 **10月13日** (金) **10:00～15:00**

3. 実施方法

- ①対面：全社協・灘尾ホール
〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビルLB階
- ②オンライン：ライブ配信 ※アーカイブ（後日）配信はいたしません。

4. 対象

- ①社会福祉法人・社会福祉施設等の役員・幹部職員
- ②都道府県・指定都市・市区町村社会福祉協議会役員・幹部職員
- ③社会福祉関係団体、民生委員・児童委員、学識経験者
- ④都道府県・指定都市・市区町村行政幹部職員

5. 定員

会場：**180**名／オンライン：定員なし

6. 参加費

15,000円（1名につき）

7. 申込締切

令和5年9月29日（金）

8. 内 容

10:00～10:10	開会挨拶 全国社会福祉協議会 副会長 古都 賢一
10:10～12:00 (110分)	<p>シンポジウム「『ともに生きる豊かな地域社会』の実現をめざして ～我われ福祉関係者は何をすべきか～」</p> <p>【コーディネーター】 日本福祉大学 学長 原田 正樹氏</p> <p>【シンポジスト】 「多業種連携とワンストップ窓口で社会的養護出身の若者の自立を支援する」 社会福祉法人 長野県社会福祉協議会 まちづくりボランティアセンター所長 長峰 夏樹氏</p> <p>「誰もが安心して暮らせる地域づくり～生活困窮者支援から居住支援法人へ～」 社会福祉法人 菊川市社会福祉協議会 事務局次長 堀川 直樹氏</p> <p>「人口減少地域における福祉組織の存続 ～『ゆるやか協定』を用いた連携・協働～」 青森県社会福祉法人経営者協議会 副会長 小林 大真氏 (社会福祉法人千年会理事長)</p> <p>孤独・孤立の深刻化が懸念される現代の社会において、地域住民を支える社協や社会福祉法人の役割はますます重要になっています。 その一方、地方部においては、人口減少に伴い事業継続が難しいケースも増えてきています。 本シンポジウムでは、さまざまな立場で「ともに生きる地域社会」の実現に向けて、関係機関や他法人等と連携を図りながら多様な形態で支援を進める社会福祉協議会、社会福祉法人等の取り組みから、今後、福祉関係者として何をすべきか、どうあるべきかを考えます。</p>
12:00～13:00	休憩
13:00～14:00 (60分)	<p>講演①「『ともに生きる豊かな地域社会』の実現に向けて ～福祉関係者等への期待～」</p> <p>全国社会福祉協議会 会長 村木 厚子</p> <p>孤独・孤立の実態把握に関する全国調査（令和5年3月公表）では、孤独感が高い人の約4割は、本人が「支援が必要」と思っているにもかかわらず、我慢できる、手続きが面倒、恥ずかしい、支援の受け方がわからないなどの理由で実際には支援が届いていないと報告されています。 全世代型社会保障の構築など持続可能な社会保障がめざされているなかで、こうした支援が届いていない人も含め「取り残さない支援」を進めていくことは、「全社協福祉ビジョン2020」のめざす「ともに生きる豊かな地域社会」へとつながります。 本講演では、「ともに生きる豊かな地域社会」の実現に向けて、社会福祉協議会や民生委員・児童委員、社会福祉法人等は何を進めていくのか、福祉関係者等への期待について講演します。</p>
14:00～15:00 (60分)	<p>講演②「孤独・孤立の現状と望まれる連携のあり方」 早稲田大学 教授 菊池 馨実氏</p> <p>少子高齢化が進むなか、家族形態の変容や地域社会の関係性の希薄化等により、さまざまな地域生活課題が表出し、孤独・孤立が深刻化しています。 孤独・孤立の現状から地域社会に求められる支援とはなにか、そして社会福祉協議会、民生委員・児童委員、社会福祉法人等は地域においてどのように連携・協働して支援を進めていくべきかについてご講演いただきます。</p>

9. 申込み・参加費支払方法

- (1) 参加申込みは、下記申込サイト上よりご登録ください。
- (2) 参加申込方法・参加費支払方法の詳細は、下記申込サイト上に記載がございますので、ご確認ください。
- (3) 会場参加でのお申し込み後、申込み期間内にオンラインへと変更をご希望の場合には、下記サイトよりログインいただき、変更・取消のお手続きをお願いいたします。

【申込サイト URL】

<https://www.mwt-mice.com/events/fukushi231013>

※手話通訳をご希望の方は、申込サイトよりご登録をお願いします。

10. 申込後の参加費の取扱い

参加費入金後の欠席連絡(参加キャンセル)については、参加費の返金はいたしません。資料の送付をもって代えさせていただきますので、あらかじめご承知おきください。

11. 個人情報の取り扱いについて

- 本セミナーの申込者に関する個人情報は、本会「個人情報の保護に関する方針（プライバシーポリシー）」に基づき、下記により適切に取り扱うこととし、他の目的で使用することはありません。なお、本会プライバシーポリシーは、本会ホームページに掲載しております（<https://www.shakyo.or.jp/>）。
- 参加申込受付サイトに記載された個人情報は、本セミナーに係る企画、参加者名簿の作成・管理等、本セミナー関連のみの目的で使用させていただきます。

12. 申込・問い合わせ先

【セミナーの内容等に関するお問い合わせ】

社会福祉法人 全国社会福祉協議会 政策企画部（担当：山下、今井）

〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル

TEL：03-3581-7889 FAX：03-3580-5721 E-mail：z-seisaku@shakyo.or.jp

【参加申込、参加費振込に関するお問い合わせ】

名鉄観光サービス株式会社 MICE センター（担当：下枝・富永・柴田）

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル

TEL：03-3595-1121 FAX：03-3595-1119

受付時間：平日 10：00～17：00（土日祝日休業）

【セミナーのライブ配信に関するお問い合わせ】

株式会社イサオスタジオ（担当：知名・佐藤）

TEL：03-6206-9412 FAX：03-6206-9413

受付時間：平日 10：00～18：00

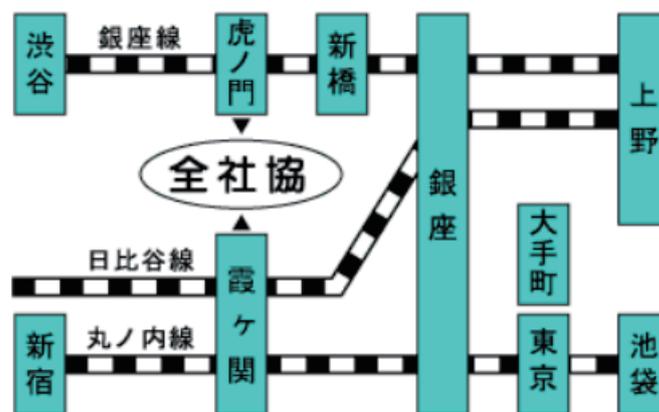
13. 会場案内

全社協・灘尾ホール

【住所】〒100-8980 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビルLB階



交通機関のご案内



- 地下鉄銀座線「虎ノ門駅」11番出口より徒歩5分
- 地下鉄千代田線／丸の内線／日比谷線「霞ヶ関駅」A13番出口より徒歩8分
- 地下鉄千代田線／丸の内線「国会議事堂前駅」3番出口より徒歩5分